

1. 以下に示すのは、配列 a の中身を小さい順に並べ替えるバブルソートである。
- (a) まず、このアルゴリズムが動作する仕組みを理解せよ。コメントアウトされている `printf` を有効にすると $n=3$ と $n=4$ のときに、それぞれどう表示されるか考えよ。

```
void bubble_sort(double a[], int n) {
    int i, j;
    double t;

    for (i = 0; i < n - 1; i++) {
        for (j = n - 1; j > i; j--) {
            if (a[j-1] > a[j]) {
                t = a[j-1]; a[j-1] = a[j]; a[j] = t;
            }
            /* printf("a[%d]とa[%d]を比較した¥n", j-1, j); */
        }
    }
}
```

- (b) 2つの要素の比較は、 i が 0 のときは $n-1$ 回行われ、 i が 1 のときは $n-2$ 回行われ、 i が $n-2$ のときは 1 回行われる。計算量 ($i=0$ から $i=n-2$ までの総比較回数) を n で表せ。

2. 選択ソートは、 $i=0$ から始めて i を 1 つずつ増やしながらか、 $a[i] \sim a[n-1]$ の範囲から最小値 $a[k]$ を選択し、 $k \neq i$ ならば $a[k]$ と $a[i]$ を交換していくことよって、配列全体の整列を行う。
- (a) 以下のプログラムの空欄を埋めて、選択ソートの関数を完成させよ。

```
void selection_sort(double a[], int n) {
    int i, j, k;
    double t;

    for (i = 0; i < n - 1; i++) {
        /* a[i]~a[n-1]の範囲から最小の値 a[k]を見つける */
        k = i;
        for (j = i + 1; j < n; j++) {
            if (a[j] < a[k]) {

            }
        }
        if (k != i) {

        }
    }
}
```

- (b) 2つの要素の比較は i が 0 のときは $n-1$ 回行われる。計算量 (総比較回数) を n で表せ。なお、選択ソートはバブルソートよりも値の交換回数が少ないので高速である。

3. 挿入ソートは、 $i=0$ から始めて i を 1 つずつ増やしながら、 $a[i+1]$ を整列済みの $a[0] \sim a[i]$ の適切な位置に挿入することを繰り返していくことによって、配列全体の整列を行う。
- (a) 以下のプログラムの空欄を埋めて、選択ソートの関数を完成させよ。

```
void insertion_sort(double a[], int n) {
    int i, j;
    double t;

    for (i = 0; i < n - 1; i++) {

        t =

        /* a[i] → a[i+1], a[i-1] → a[i], a[i-2] → a[i-1],... と
           a[0]~a[i]の中身を後ろから順にずらしながら t の挿入位置を探る */
        j = i;
        while (j >= 0 && a[j] > t) {
            a[j+1] = a[j];
            j--;
        }

    }
}
```

- (b) 挿入ソートは、ほとんど整列済みの配列に対しては非常に高速だが、逆順に並んでいる配列に対しては最悪の性能になる。最悪の場合、 i が 0 のとき $a[0]$ の 1 つをずらし、 i が 1 のとき $a[0]$ と $a[1]$ の 2 つをずらし、 i が $n-2$ のときは $a[0] \sim a[n-2]$ の $n-1$ 個をずらす。ずらす回数の合計は何回になるか。

4. 【発展】下記は挿入ソートの改良版であるシェルソートである。このアルゴリズムが挿入ソートよりも高速である理由を考えよ。

シェルソートでは、配列の中の h 個 (ギャップ) おきの要素列を考え、それぞれに対して挿入ソートを行う。例えば、 $h=3$ のときには $\{a[0], a[3], a[6], \dots\}$ 、 $\{a[1], a[4], a[7], \dots\}$ 、 $\{a[2], a[5], a[8], \dots\}$ の 3 本の要素列に対して別々に挿入ソートを行う。この手順を、ギャップ h を適当な値から始めて適当な方法で 1 まで減らしながら繰り返す。最後は $h=1$ で通常の挿入ソートを行う。

```
void shell_sort(double a[], int n) {
    int i, j, h;
    double t;

    for (h = (n + 1) / 3; h > 0; h = (h + 1) / 3) { /* h が 1,0 で終わるように調整 */
        for (i = 0; i < n - h; i++) {
            t = a[i+h];
            j = i;
            while (j >= 0 && a[j] > t) {
                a[j+h] = a[j];
                j -= h;
            }
            a[j+h] = t;
        }
    }
}
```